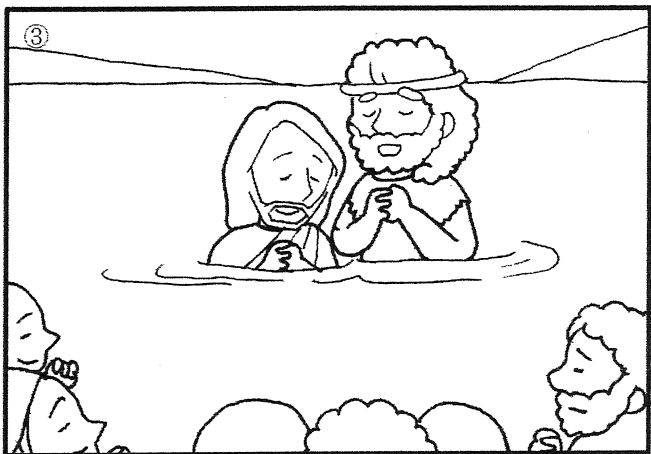
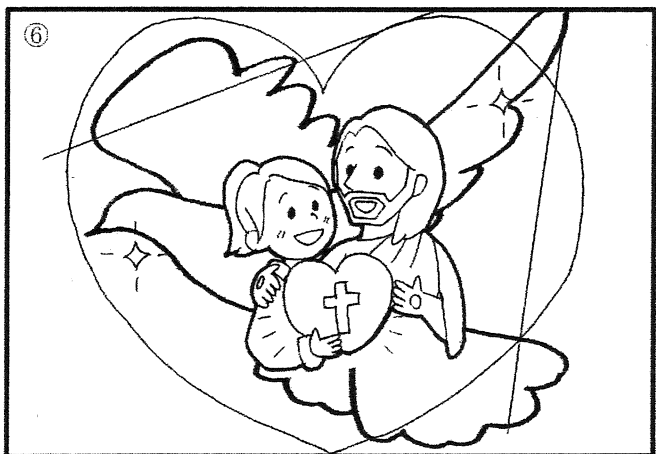
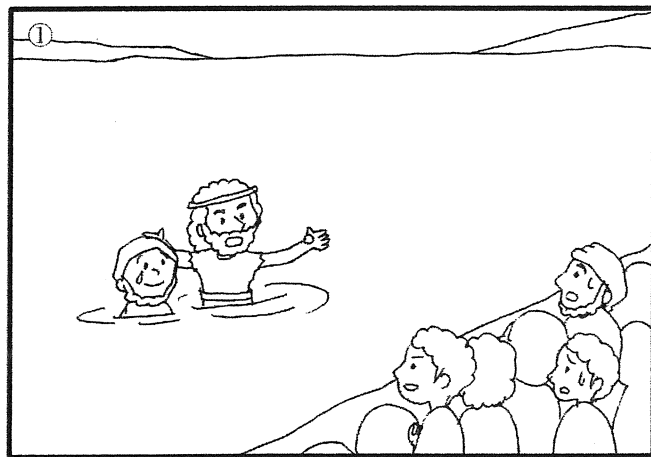
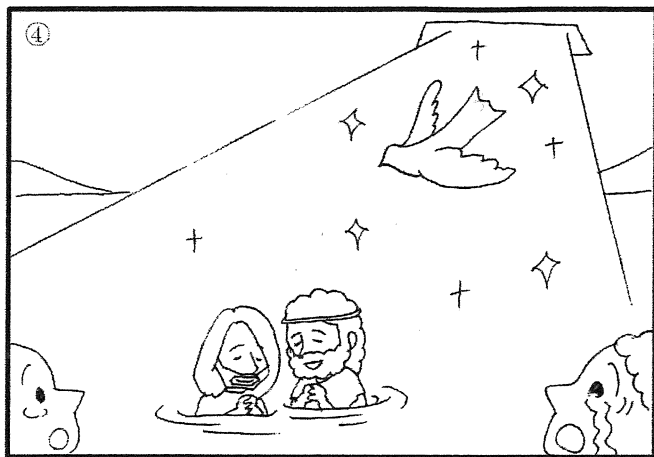


4月7日 「一緒にいてくださるイエス様」 マタイ 28・16～20

1. 友だちが、「これからずっと友達でいようね」と言ってくれた。
2. 「いつも一緒にいるよ」と言ってくれるイエス様。
3. みんなを心から愛しているイエス様。
4. 罪に苦しむわたしたちを自由にするために、イエス様は十字架にかかり、復活してくださった。
5. イエス様の大宣教命令。
6. イエス様と共に、喜んでイエス様のことを伝えることができる。

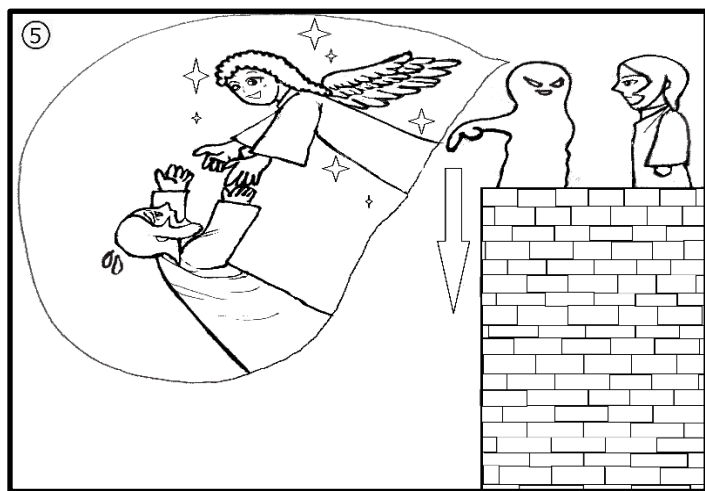
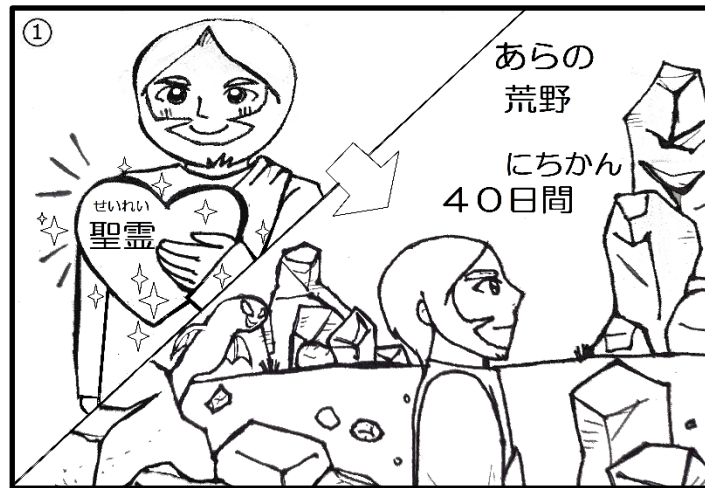
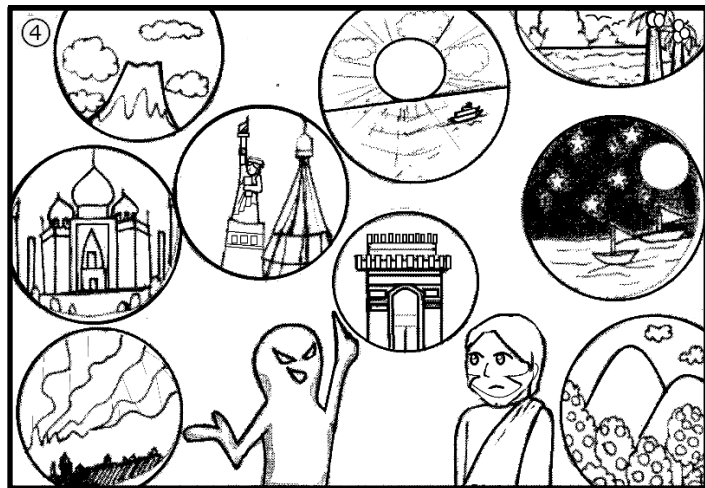
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月14日「愛と喜びのうちに歩もう！」 ルカ 3・15～22

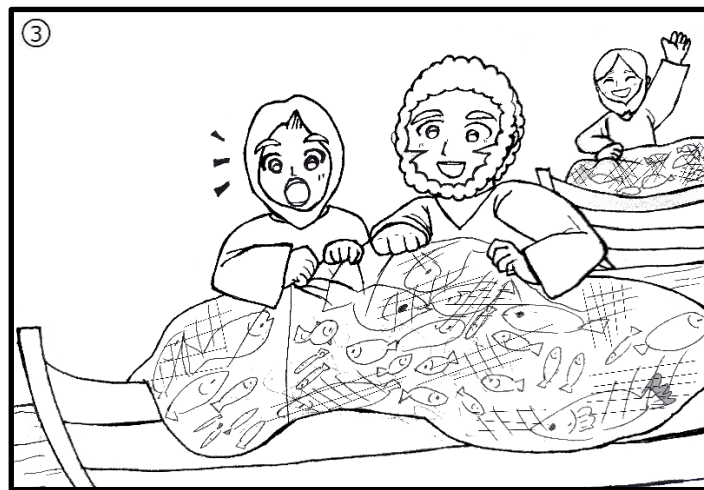
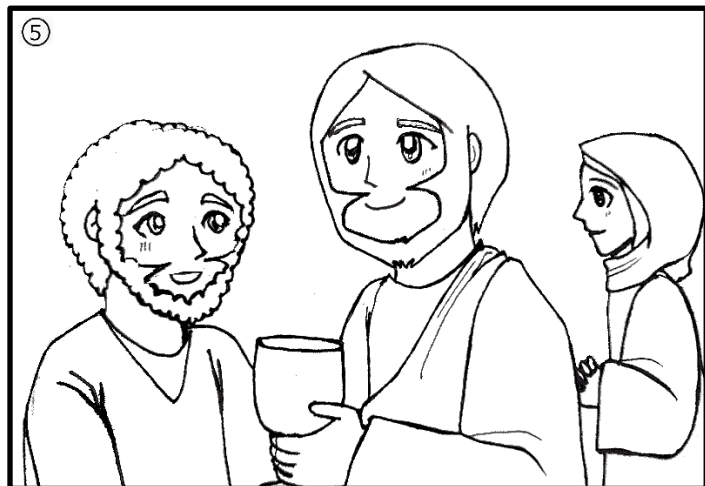
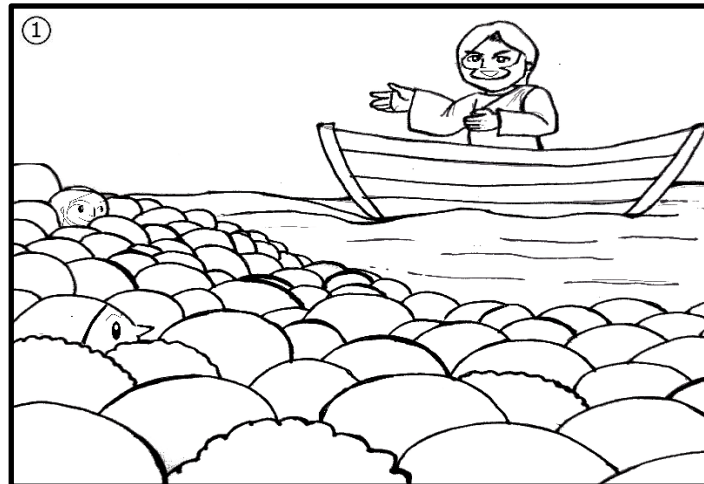
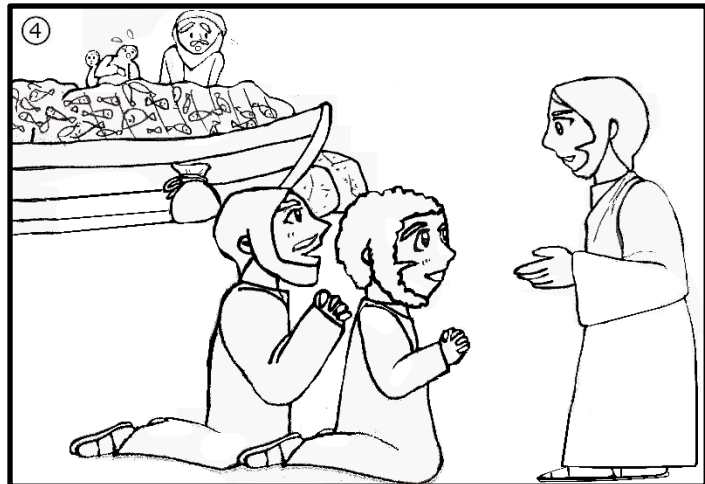
1. ヨハネがバプテスマを授けている。救い主が来られることをみんなに伝えている。
2. バプテスマを受けに来られたイエス様。ヨハネは慌てふためいている。
3. イエス様とヨハネと群衆が祈っている。
4. 天が開け、聖霊が鳩のように目に見える姿でイエスの上に降った。
5. 「あなたはわたしの愛する子。わたしはあなたを喜ぶ」と父なる神様の語り掛けがあった。
6. イエス様を信じた女の子。いつもイエス様と共について、イエス様と一緒に、神様からの声と聖霊を受けて喜んでいる。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月21日 荒野の誘惑 ルカ4・1～13

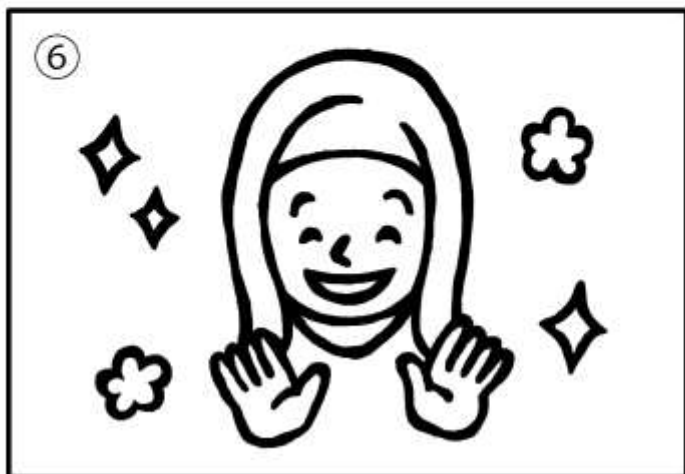
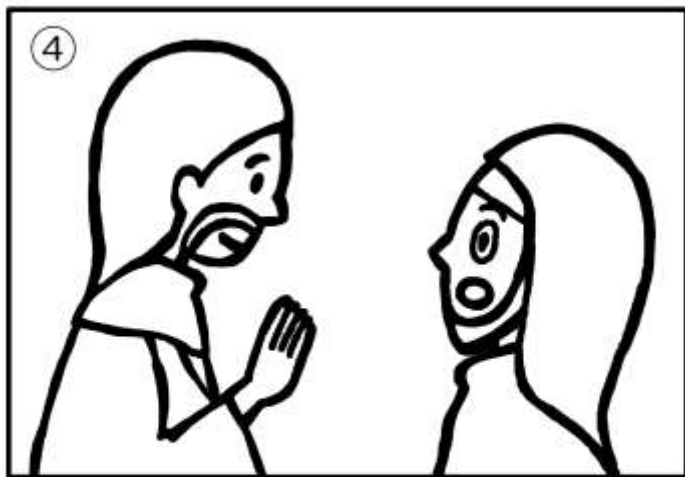
1. イエス様は神様の霊でいっぱいになたされ、ユダヤの荒野に向かわれました。そして四十日間も悪魔の誘惑にあわれたのです。
2. その間イエス様は何も食べておられなかったので、お腹がぺこぺこになってしまいました。それを見ていた悪魔はイエスさまに「もしあなたが神の子であるなら、ここに転がっている石に、パンになれと命令しなさい。」
3. イエス様は「『人はパンだけで生きるのではない』と聖書に書いてある！」。
4. 悪魔はイエス様を高い所に連れていき、あっという間にすべての国々を見せて誘惑しました。イエス様は決してだまされませんでした。「『あなたの神である主を礼拝しなさい。主のみ仕えなさい』と聖書に書いてある！」
5. 悪魔はイエス様をエルサレムに連れていき、お宮の屋根のはしっこに立たせました。「あなたが神の子なら、ここからとびおきなさい。」
6. イエスさまはきっぱりと言われました。「『あなたの神である主を試みてはならない』とされている！」さすがに悪魔もこうなんです。悪魔はイエスさまからはなれていきました。



4月28日 弟子への招き ルカ5・1～11

1. 沢山の人達が神様のことばを聞きたいと思って、イエス様のところにぎゅうぎゅう押し合いながら迫って来ました。イエス様はゲネサレの湖の岸辺に立ち、ペテロの舟に乗り、そこから沢山の人達に話されました。
2. イエス様がペテロに「湖の深い所に舟を漕ぎだして、網を下ろして魚を捕りなさい。」漁師ペテロは「イエス様が言うから、やってみよう」と、半分信じて半分疑って、そのとおりにしてみました。
3. 凄く沢山の魚が捕れて、網が破れそうになりました。急いで仲間を呼んで、その魚を二つの舟いっぱい引き上げると、両方の舟が沈みそうなくらい沢山の魚が捕れたのです。皆は、この出来事に凄く驚きました。
4. イエス様は「今から、あなたは人間を捕るようになるのです。」と言われ、彼らはイエス様に従って行きました。しかも、なんと持っているもの全部を捨ててイエス様に従って行ったのです。
5. ペテロ達はイエス様の弟子とされ、寝る時も、食べる時もいつもイエス様と一緒にいて、たくさんの人達に神様や救いのことを伝えて周りました。
6. イエス様は神の御子で、何でもできる力を持っておられるお方。その神の力を見たペテロは、イエス様の足もとにひれ伏し、自分が何も出来ない無力な罪人だと認めました。イエス様は、イエス様を主と認め、自分の罪深さを知った彼を弟子として選ばれたのです。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



5月5日 罪人を招くキリスト ルカ5・27～32

1. ある日、イエス様は取税人のレビという人に出会いました。レビは町の人々から嫌われていました。
2. 取税人たちは必要以上のお金をユダヤ人から取り立てて、その一部をこっそり横取りしていたのです。だから「取税人」というだけでユダヤ人から罪人だと考えられ、嫌われていたのです。
3. レビは心の中で「どんなに嫌われてもかまうもんか。お金さえあれば大丈夫！」と考えていましたが、なんだか気持ちが晴れません。
4. イエス様がレビに近づいて「わたしに従ってきなさい。」と声をかけました。レビはびっくりしましたが、何もかも捨ててイエス様に従っていきました。
5. レビは自分の家にイエス様を迎え、心からのおもてなしをしました。
6. イエス様によって罪がゆるされ、心の闇が取り除かれたレビは、喜びと笑いに満ちた顔に姿変わりしました。

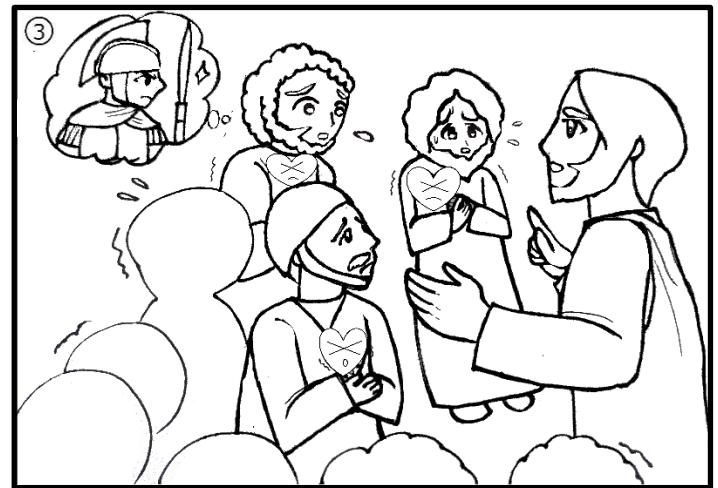
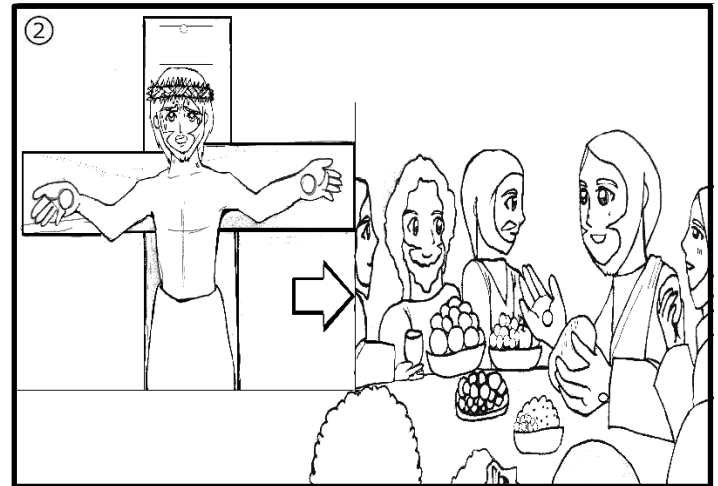
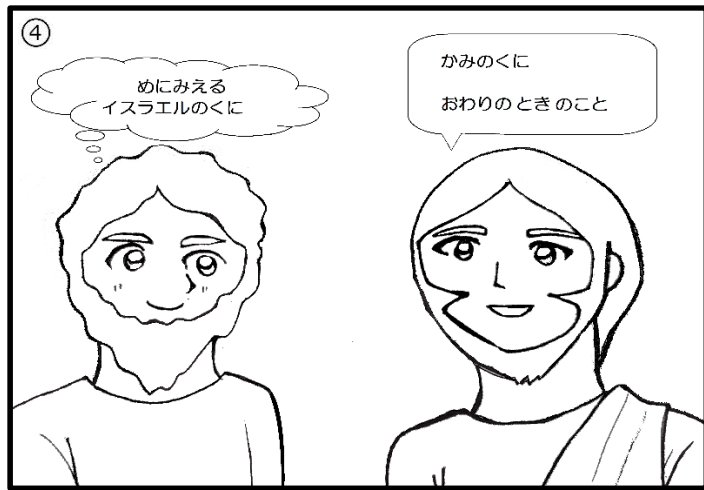
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



5月12日 両親に仕えるイエス ルカ 2・41～52

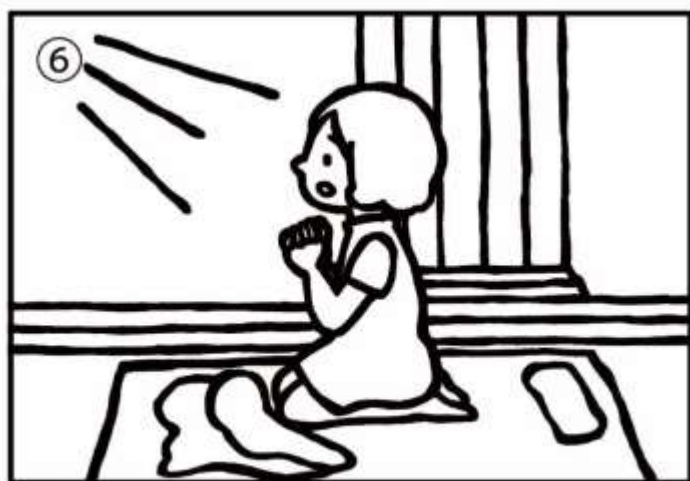
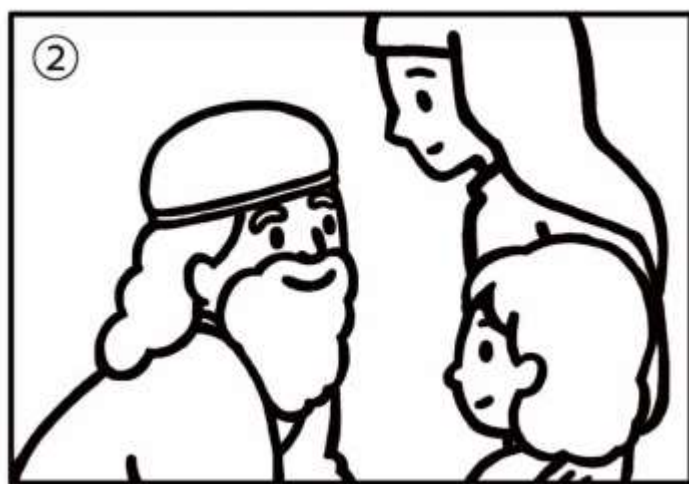
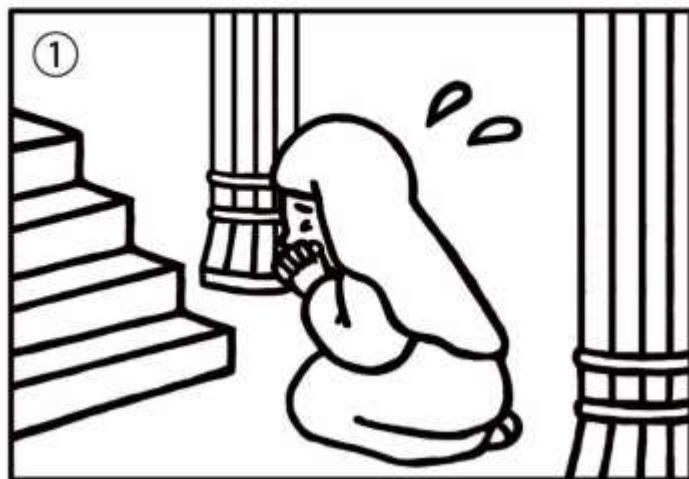
1. 今日は母の日です。
2. 人間には、二種類の親がいます。霊（魂）の生みの親である「父なる神様」と、体の生みの親である人間のお父さんとお母さんです。
3. イエス様が12歳の時、「過越の祭り」を祝うために、人間の両親であるヨセフさんとマリアさんと一緒にエルサレムに行きました。
4. ヨセフさんとマリアさんがふと気が付くとイエス様の姿が全然見当たりません！
5. ヨセフさんとマリアさんは三日間も探し回り、なんとエルサレムの神殿にいたイエス様を見つけました。
6. イエス様は霊の親である父なる神様を敬い、愛し、そして人間の両親も敬い、愛していたのです。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



5月19日 聖霊降臨の約束 使徒 1・3～8

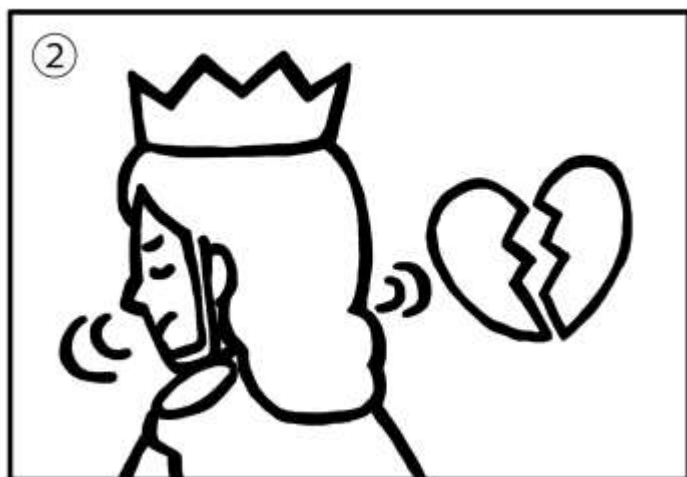
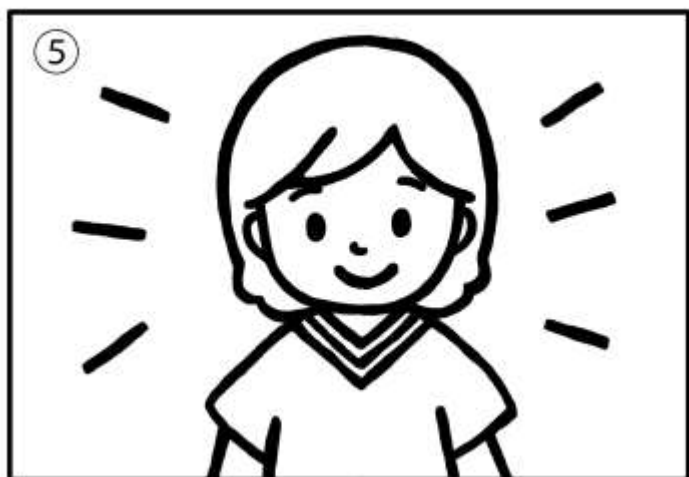
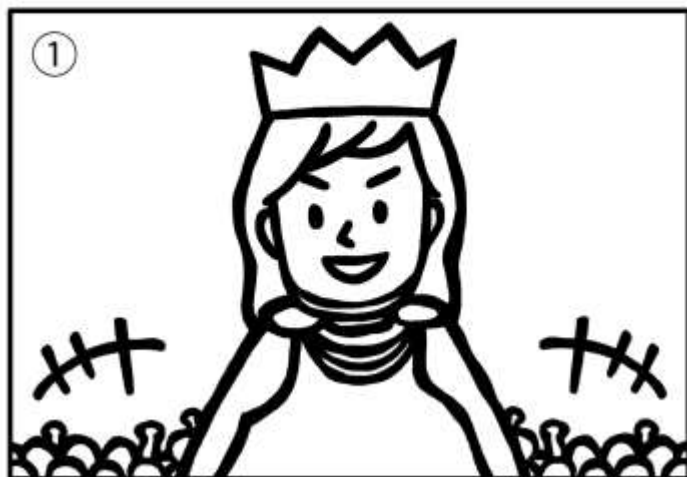
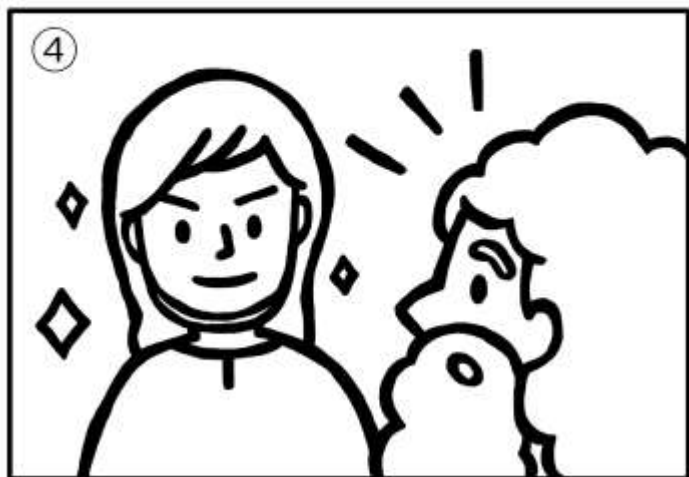
1. ペンテコステは聖霊降臨日。聖霊が降ってこられたことを記念する日。聖霊は私達に力を与えてくださるお方。
2. イエス様は十字架にかかって死に、お墓に葬られました。でも、三日目によみがえって弟子達の所に現れてくださいました。そして四十日の間、何度も弟子達の前に現れて、一緒にご飯を食べたり、お話したりしました。
3. 「エルサレムを離れないで、私から聞いた父（神様）の約束を待ちなさい」。エルサレムには、イエス様を十字架にかけた人たちがたくさんいて、弟子たちも捕まる心配がありました。
4. イエス様は弟子たちに神の国のことを話しました。弟子たちは、目に見えるイスラエルという国が立て直されることを考えていましたが、イエス様は世界が造りなおされる、終わりのときのことを思っていたのです。
5. もっとすごいことは、世界中でイエス様の証人となることです。そして、イエス様を信じる人たちが、心を一つにして生きていくことです。
6. 昔の弟子たちにはイエス様を証しする力はありませんでした。でもイエス様は、聖霊をくださることを約束して下さいました。おくびょうな弟子たちであっても、力強くイエス様を証しする証人とされるのです。



5月26日 幼な子サムエル I サムエル3・1～14

1. サムエルはハンナの祈りの結果として誕生した子どもです。
2. サムエルがある程度大きくなった時に、ハンナはサムエルを、神殿で主に仕える者とするために、祭司エリのもとに連れて来ました。サムエルは少年の頃からエリの見習として神殿に住んではたらくようになりました。
3. サムエルが神殿でねていると、主なる神さまがサムエルを呼ばれました。
4. サムエルはエリのところに走っていきましたが、エリはサムエルを呼んでいないと言います。
5. 神様がサムエルを呼ばれたことに気付いたエリは今度名前を呼ばれたら、「お話しください。しもべは聞いております」と言うのだよとサムエルに教えました。
6. きちんと神さまにお返事できたとき、神さまは大切なご計画を少年サムエルにお話しになったのです。

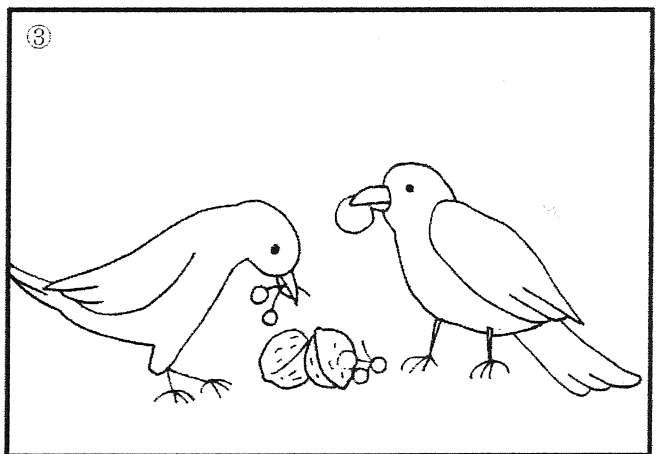
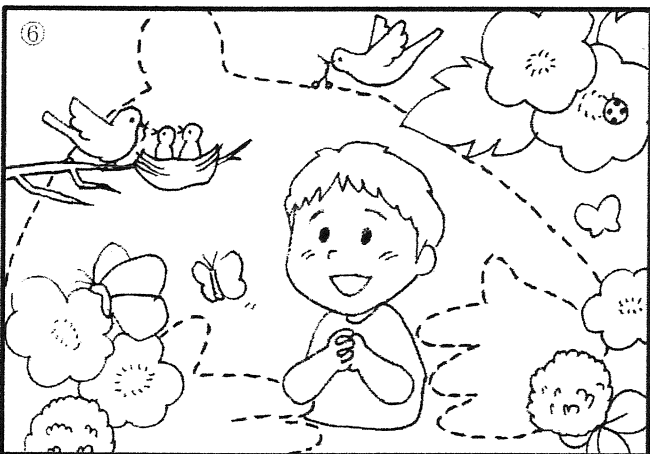
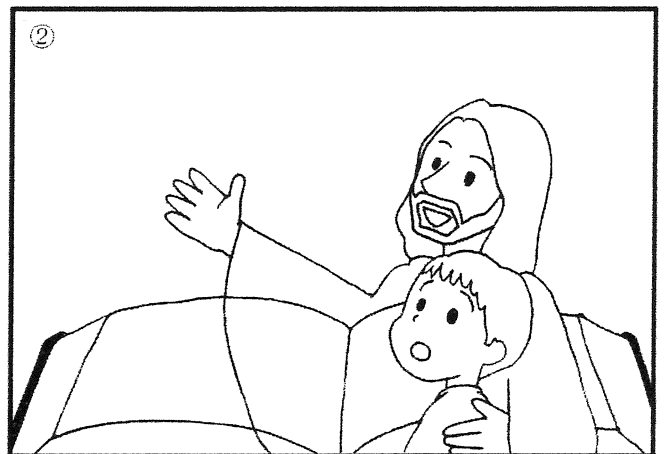
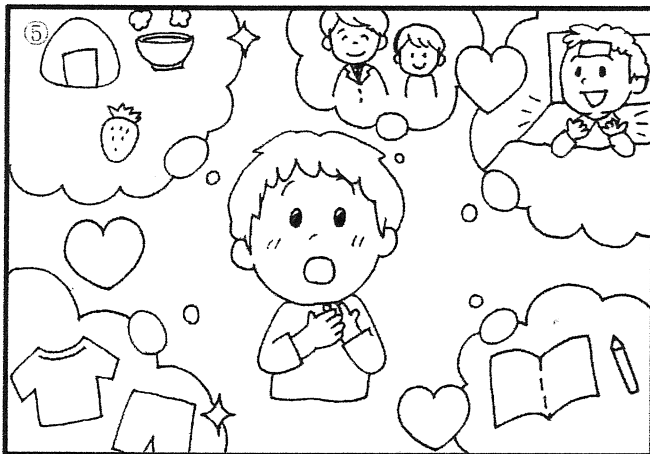
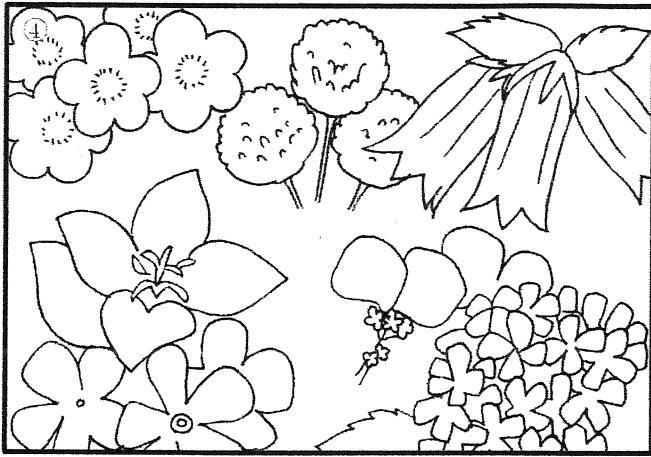
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



6月2日 ダビデの油注ぎ I サムエル16・6～13

1. イスラエルの国で一番最初の王様になった人はサウル王です。
2. サウル王は「神様に聞き従う心」が欠けていました。
3. 神様は新しい王様を選ばれ、サムエルさんをエッサイさんの元に遣わされました。
4. 神様は「彼の容貌や背の高さを見てはならない。・・・人はうわべを見るが、主は心を見る。」と言われました。
5. 8人目の末っ子のダビデが来た時、神様は「さあ、彼に油を注げ。この者がその人だ。」と言われました。
6. ダビデには、神様をおそれ敬い、聞き従う心がありました。それは何より一番大切なものです。

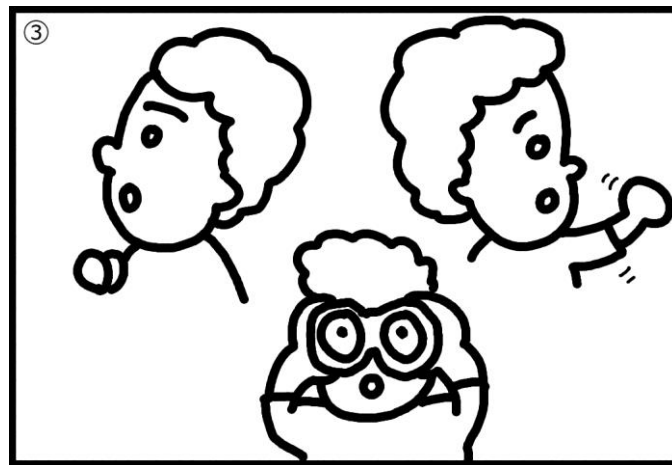
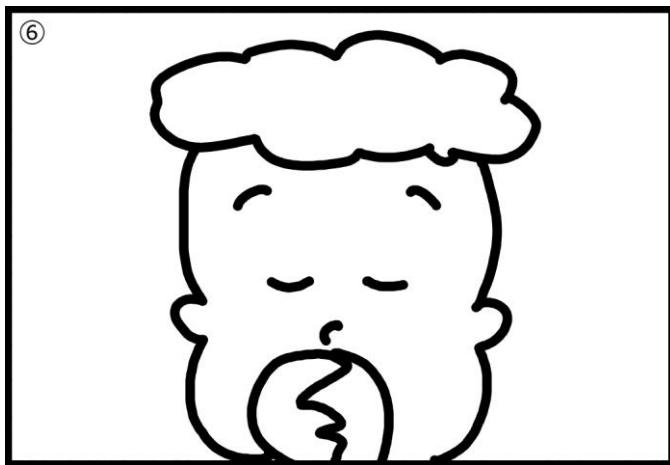
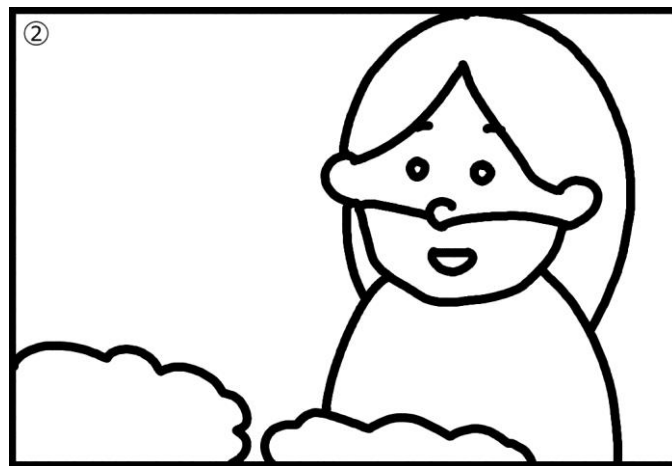
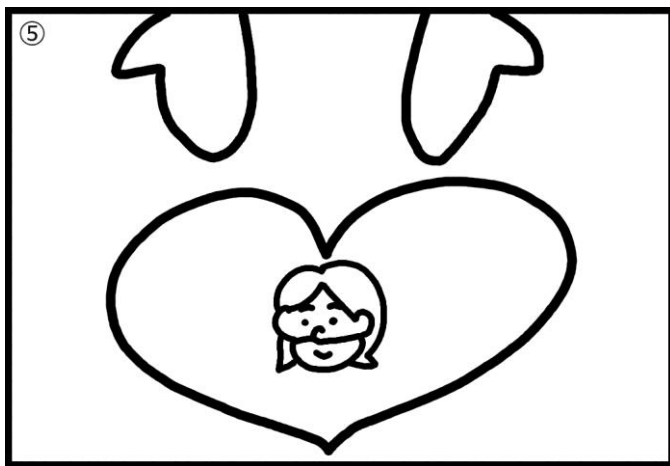
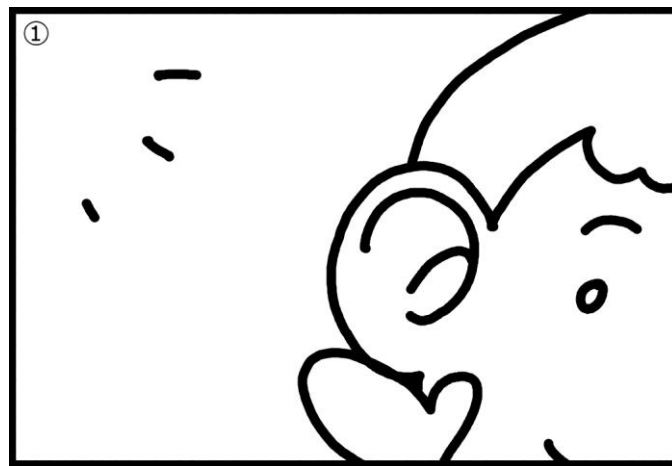
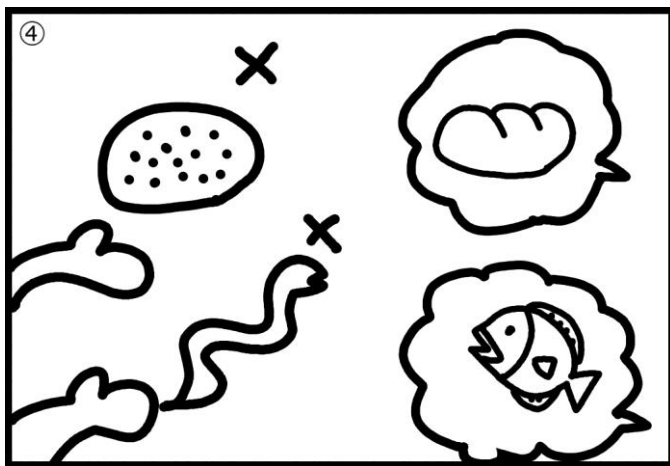
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



6月9日 「神さまを信頼しよう」 マタイ 6・25～34

1. 思いわずらっている男の子。
2. イエス様は思いわずらわなくてもよいとおっしゃった。
3. 神様に養われている鳥。
4. 神様は草花を綺麗に装ってくださる。
5. 必要なときに必要なものを備えてくださっている神様を知った男の子。
6. 思いわずらっているときに神様に祈る男の子。空の鳥や草花を通して、備えてくださる神様を信頼する。

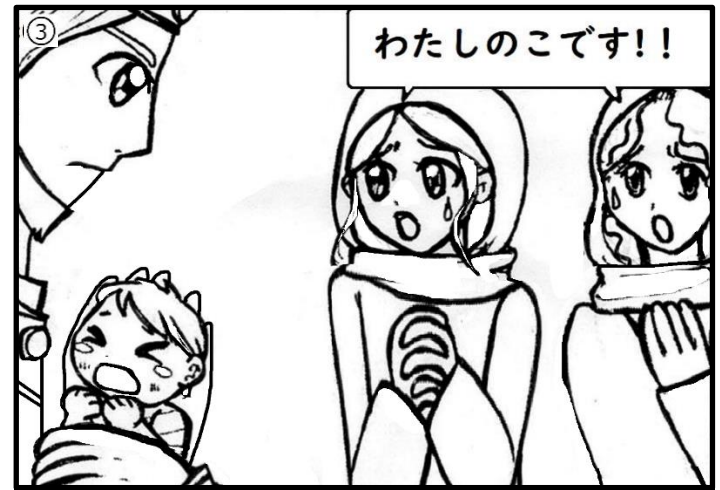
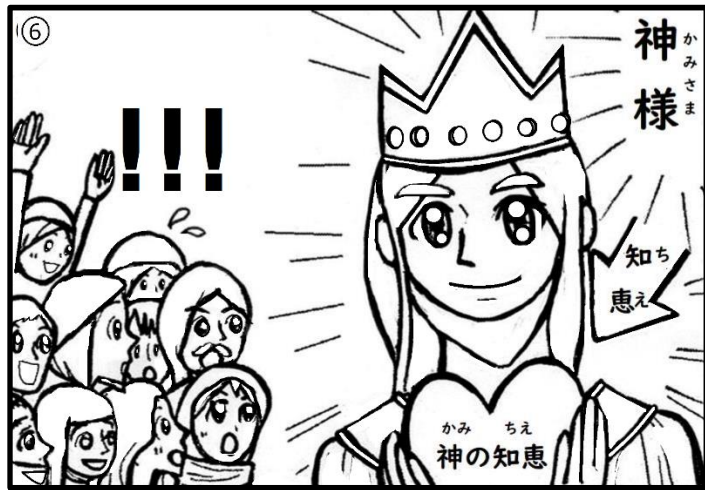
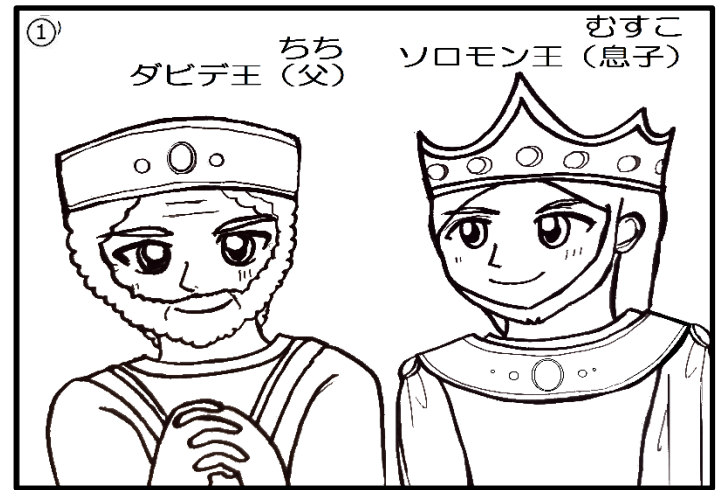
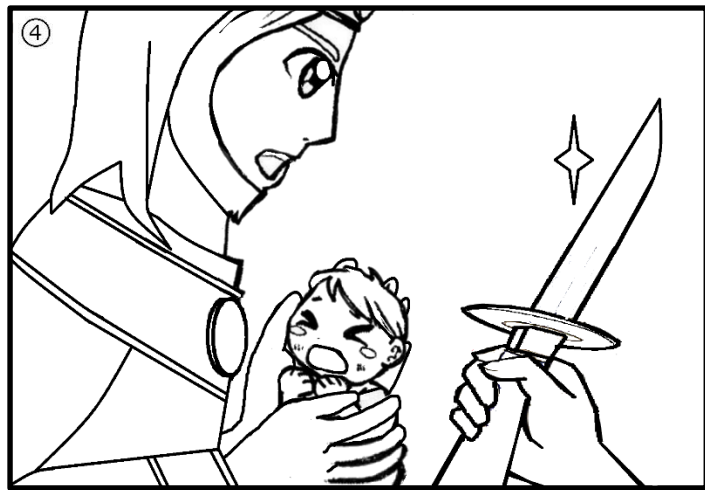
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月16日 「天の父への祈り」 マタイ7・7～12

1. お祈りとは神様とお話することです。まずお聴きすることです。
2. イエス様は弟子達にお話しになりました。
3. それは「求めなさい」「探しなさい」「叩きなさい」というお話でした。
4. 神様は良いお方でパンを求める人に石を、魚を求めている人に蛇を与えるようなことはなさいません。
5. 神様はイエス様を与えてくださるほど私たちを愛してくださっています。
6. 神様を信頼し、祈り続けましょう。

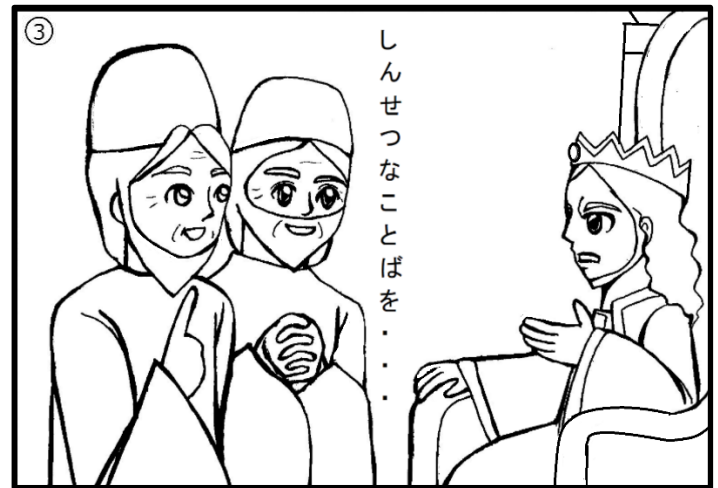
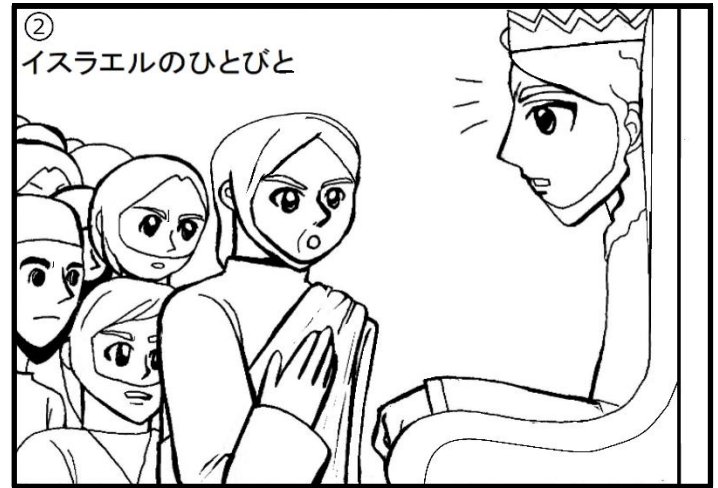
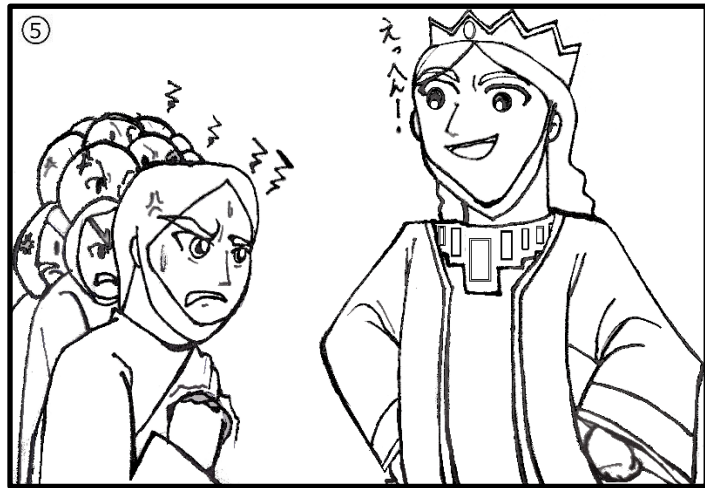
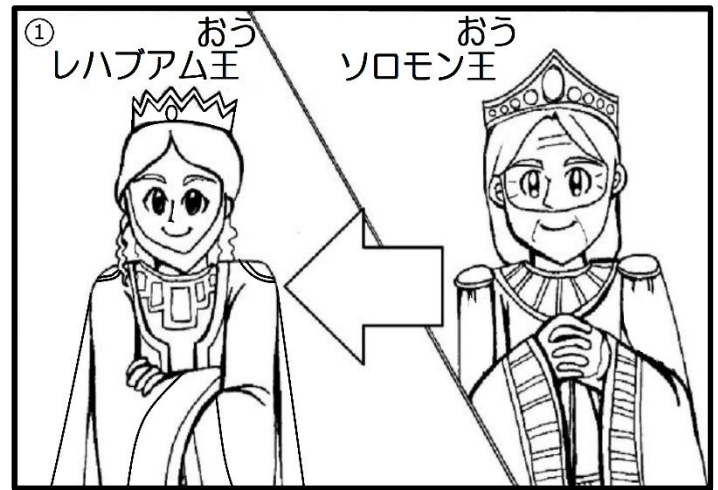
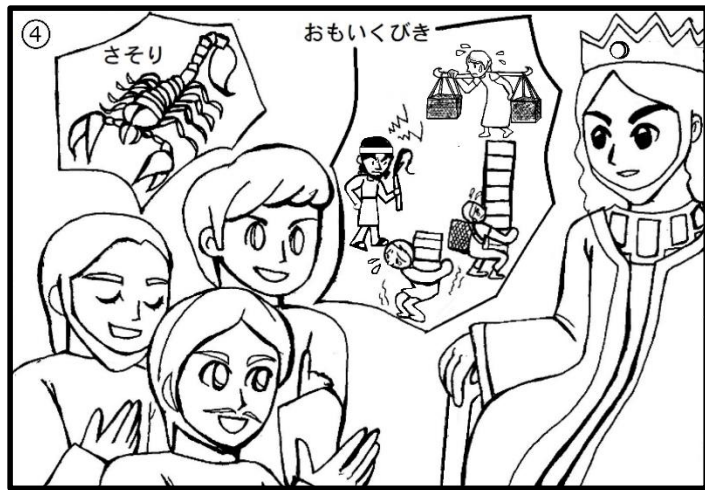
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



6月23日 ソロモンの知恵 I列王 3・16~28

1. ソロモン王は、ダビデ王の息子の一人で、ダビデ王の後を継いでイスラエルの王になりました。
2. ソロモン王は、イスラエルの国民を正しく治められるように、神様に知恵を求めました。神様はその祈りに答えて、ソロモン王に素晴らしい知恵を与えてくださったのです。
3. 二人の女性がソロモン王のもとにやってきました。この二人のお母さんが「生きているのが私の子で、死んだのはあなたの子です。」「いいえ、死んだのがあなたの子で、生きているのは私の子です」と言い張るのです。
4. ソロモン王は刀をもって来させ、「生きている子を二つに切り分け、半分をこちらに、もう半分をそちらに与えよ」と命じました。
5. 赤ちゃんの本当のお母さんは、「どうか、生きている子をあの女にお与えください。決してその子を殺さないでください。」と叫びました。ところがもう一人のお母さんは、「それを私のものにも、あなたのものにもしないで、断ち切ってください」と言いました。
6. ソロモン王は勿論、赤ちゃんを本当に殺すつもりはありませんでした。本当の心を知るためだったのです。ちゃんと見分ける知恵を、ソロモン王は神様から与えられたのです。このソロモン王の判決を聞いた人たちは驚きました。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月30日 王国の分裂 I列王 12・1～19

1. レハブアム王様は、お父さんのソロモン王様の後を継いでイスラエルの王様になりました。
2. ある時、人々はレハブアム王様の元にやってきて、ソロモン王様は厳しかったけれども、あなたは優しくして下さい、と願ったのです。
3. レハブアム王様は、まず、長年ソロモン王様に仕えてきた僕たちに相談しました。彼らはこう言いました、「もしあなたが・・・親切なことばをかけてやるなら、彼らはいつまでも、あなたのしもべとなるでしょう。」
4. 次に、レハブアム王様は、自分の子分のような若い僕たちにも相談しました。彼らは国民に「こう言いなさい」と勧めました、「私はおまえたちのくびきをもっと重くする。・・・」(11) と。
5. 残念ながら、レハブアム王様は愚かな方を選んでしまいました。人々の重荷を軽くし、優しい王様になるよりも、人々を更に苦しめ、威張り散らす王様になる事を選んだのです。
6. 結果、人々は怒り、多くの国民がレハブアム王様から離れていきました。そして残念な事に、今まで一つだったイスラエルの国は、北(10部族)と南(2部族)に別れてしまったのです。